

## テクニカルガイド

### 1. スケジュール

内容	開始-終了予定時刻	場所
4/4 (土)		
開門	9:00	
タイムトライアル一般選手受付	10:00-10:45	選手受付
個人タイムトライアル試走(JBCFの大会と合同で実施)	10:30-11:00	コース
個人タイムトライアル 1.1km × 1周 + 0.1km = 1.2 km	11:15-11:25	コース
タイムトライアル表彰式	11:35-	表彰スペース
(JBCF 個人タイムトライアル)	12:00-	コース
高校生クリテリウム・タイムトライアル受付	12:30-14:00	選手受付
高校生クリテリウム・タイムトライアル試走	13:45-14:00	コース
高校生女子 0.95km × 8周 = 7.6 km	14:05-14:19	コース
高校生男子(JCF登録) 0.95km × 24周 = 22.8 km	14:30-15:03	コース
高校生クリテリウム表彰式	15:10-	表彰スペース
高校生タイムトライアル 0.95km × 1周 = 0.95 km	15:40-15:50	コース
高校生タイムトライアル表彰式	15:55-	表彰スペース
4/5 (日)		
開門	7:30	
クリテリウム一般選手受付	7:40-11:05	選手受付
クリテリウム試走	7:45-8:00	コース
ビギナー 0.95km × 11周 = 10.5 km	8:15-8:30	コース
小学生 高学年 0.95km × 5周 = 4.8 km	8:45-8:52	コース
小学生 低学年 0.95km × 3周 = 2.9 km	9:00-9:05	コース
高校生・中学生・レディース 0.95km × 11周 = 10.5 km	9:20-9:34	コース
40オーバー・マスターズ 0.95km × 16周 = 15.2 km	9:45-10:07	コース
エンデューロ45分	10:20-11:05	コース
エキスパート 0.95km × 21周 = 20.0 km	11:20-11:49	コース
ミルクイ (当日受付)	11:55-12:10	最終コーナー〜フィニッシュ

表彰式は各レース終了後随時行う。

## 2. 競技内容

### <タイムトライアル>

- ① 1.1km/周のコースを使用する。
- ② 1名ずつのタイムトライアル形式とする。T Tバイク、ディスク/ボタンホイール、T Tヘルメットの使用を認める。
- ③ スタート時間に遅れた場合はコースの特性上安全を確保する為、最後尾よりスタートとする。ただし、スタート予定時間から遅れた時間を実走行時間に加えリザルトとする。
- ④ 高校生タイムトライアルは、クリテリウムコースを正回りで1周回行う。

### <クリテリウム>

- ① 0.95km/周のコースを使用する。
- ② 各カテゴリーのスタート15分前までに検車にて、出走サインを完了し、所定の位置で待機すること。
- ③ スタート位置(検車エリア前)～フィニッシュライン付近まではニュートラル走行とし、集団の隊列が整った後に正式スタートとする。
- ④ コミセールパネルが隊列が整わないと判断した場合は正式スタートの位置を変更することが出来る。
- ⑤ 4/5の高校生・中学生・レディースクリテリウムは同時スタートとし、先頭選手が既定周回数を終えフィニッシュした時点で、他カテゴリーの選手も残り周回数にかかわらず終了とする。

### <インデューロ>

- ① 45分間で走行した周回数を競う。
- ② 45分を経過した時点の周回で競技を終了し、それまでに走行した周回数及びフィニッシュライン通過順により順位を決定する。

## 3. 競技規則

(公財)日本自転車競技連盟(以下JCFと記す)の競技規則集の最新版、大会特別規則により運営する。

### <タイムトライアル>

- ① 各自スタート15分前までにスタート地点で、検車を受けること。(検車後はスタートエリアに留まること。)
- ② 選手はホルダー(選手を支える役員)により支えられ、スターターの指示によりスタートする。

### <クリテリウム>

- ① JCF登録高校生男子の周回遅れはラップアウトとする。ただし、該当競走の成立に著しい支障を来す場合においては、この限りでない(数名の周回アップはアドバンテージを認める)。それ以外のカテゴリーは、周回遅れでもラップアウトにしないが、先頭選手がフィニッシュした周回で周回遅れの選手もフィニッシュとする。
- ② JCF登録高校生男子において、認められる事故(落車、パンク、自転車の重要部分の破損)に限り、コミセールの認定により、ニュートラリゼーション1周回を与える。その他カテゴリーでは、ニュートラリゼーションを与えない。
- ③ ニュートラリゼーションについて
  - ✓ コミセールに片手を上げる等により、ニュートラリゼーションを受ける意思を伝えること。
  - ✓ 走路への復帰にあたっては、コミセールの指示で事故前に位置していた集団の最後尾に復帰すること。
  - ✓ ニュートラリゼーションを与えられた競技者は最後の3周回以降、復帰することはできない。

日程：2026.4.4 (sat) -5 (sun) 会場：大阪府泉大津市 泉大津フェニックス 多目的広場 特設コース

- ✓ ニュートライゼーション中に最後の3周回が始まり競技者が復帰できなかった場合、または最後の3周回以降に認められる事故にあった場合、事故時に位置していた集団の最下位の順位とし、同集団の最後尾と同タイムを与える。
- ✓ 機材の交換は、明示するピットにおいて、各チームでコミセールの確認の下で行なうこと。
- ✓ JCF 登録高校生男子以外のカテゴリーについては、任意の位置で機材交換できる。
- ④ ギア比制限について  
16歳以下(U17)の競技者は、ペダル1回転あたり前進距離を7.01m以内、14歳以下(U15)は6.10m以内、12歳以下(U13)は5.66m以内を推奨とする。
- ⑤ ヘルメットについて
  - ✓ JCF 公認のものを使用すること。(小学生はそれ※に準じること)  
(※EN規格、CPSC規格、ANSI規格、Snell規格、SG規格のヘルメットの着用を認める)
  - ✓ JCF 公認ヘルメットの確認は公認シールの貼付をもって確認する。

#### 4. 選手として守るべきこと

- ① 最新のJCF競技規則に則った自転車を使用すること。
- ② 自転車の整備は各自で責任を持って行なうこと。
- ③ 参加者は必要に応じて各自でスポーツ安全保険に加入しておくこと。
- ④ 大会中の疾病傷害については、応急処置は行うが、その後は参加者の自己負担、自己責任とする。
  - 必ず健康保険証をご持参下さい。また大会に掛けられている傷害保険(死亡/後遺症 200万円、入院3,000円/1日、通院2,000円/1日)は、競技中の疾病であっても、事故当日に届け出がない場合、保険が適用されない事があります。軽傷でも、病院に行く可能性がある場合は、救護所にご一報ください。
- ⑤ 各カテゴリーにおいて、競技中に第三者から飲食物の補給を受けることは認めない。
- ⑥ 蛇行は反則であり、他の選手に危険を及ぼす走行を行った場合には、ペナルティを科す場合がある。
- ⑦ 競技者と観戦者との接触を避けるため緩衝帯を設けているので、緩衝帯に立ち入らないこと。
- ⑧ 競技場内外の走行については、交通ルール・マナーを遵守し、他の車両の迷惑にならないようにすること。
- ⑨ 場外の走行は、移動目的だけとし、アップ目的での走行は一切禁止する。
- ⑩ コースの横断は、設定される横断箇所でのみ行うこと。詳細はコースマップを参照のこと。

#### 5. 救護体制

- ① レース会場では、応急手当以外の処置は行いません。(救護所開設時間：9:00~16:30)
  - ② 緊急搬送先病院
    - 医療法人泉秀会 かわい病院：  
〒595-0023 大阪府泉大津市豊中町2丁目6-5 Tel：0725-21-6222
- ※状況により別の病院に搬送される場合もあります。

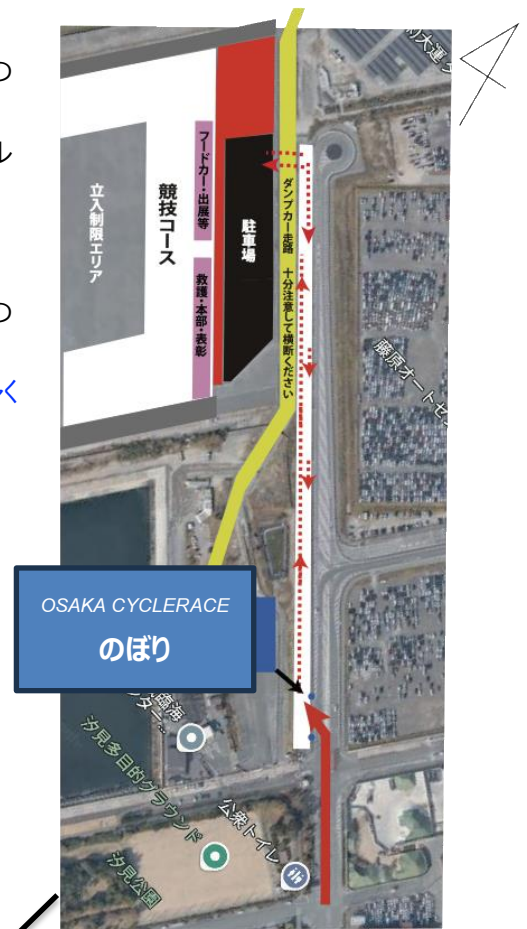
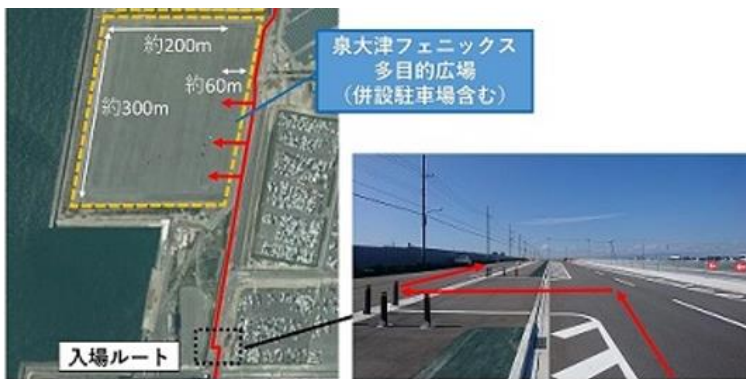
# 関西サイクルスポーツセンター杯 第43回 OSAKACYCLERACE

20260325\_Ver\_01

日程：2026.4.4 (sat) -5 (sun) 会場：大阪府泉大津市 泉大津フェニックス 多目的広場 特設コース

## 6. 会場への進入路と駐車場について

- 大阪臨海線、汐見町交差点を北西の方向に進みます。埠頭エリアのゲート通過後、さらに1kmほど進み、夕凧町の交差点からすぐ、左側の側道（入場ルート）へ入ってください。青色の大阪サイクルレースののぼりが目印です。
- 開門時間前には来場しないようご協力ください。
- 入場ルート内は左側通行で徐行してください。
- 土曜日の早朝、トラック・ダンプカーの駐停車があり入場ルートの入り口がわかりにくい場合があります、ご注意ください。
- 側道から会場へはダンプカー走路を横断します。ダンプカー走行の頻度は多くありませんが、十分注意して横断ください。



SHIMANO

Panasonic

MATRIX

Kabuto

この事業は、競輪の補助を受けて実施します



主催主管  
特別協力  
協賛

大阪府自転車競技連盟  
(一財)自転車センター 関西サイクルスポーツセンター  
(株)シマノ・パナソニックサイクルテック(株)・(株)マトリックス・(株)オージーケーカプト・DECOJA SPORTS・  
パールイズミ(株)・サンポルト(株)・(株)キャットアイ・OSTRICH アズマ産業

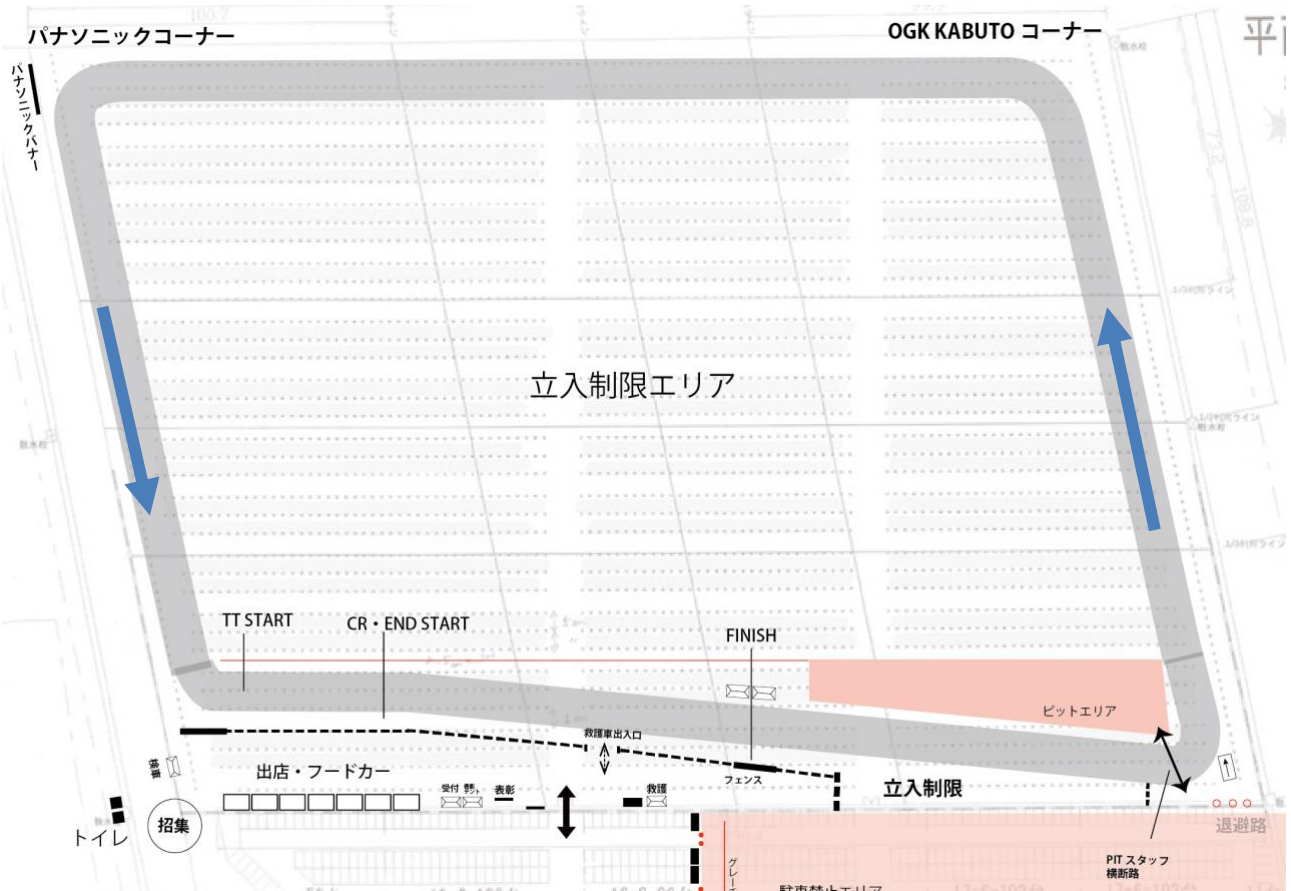
後援 (一社)全日本実業団自転車競技連盟  
協力 Sports MC DJ PA Team REAL  
パナソニック(株)・シマノ(株)・マトリックス(株)・オージーケーカプト(株)・DECOJA SPORTS(株)・  
パールイズミ(株)・サンポルト(株)・キャットアイ(株)・OSTRICH(株)・アズマ産業(株)

# 関西サイクルスポーツセンター 杯 第43回 OSAKACYCLERACE

20260325\_Ver\_01

日程：2026.4.4 (sat) -5 (sun) 会場：大阪府泉大津市 泉大津フェニックス 多目的広場 特設コース

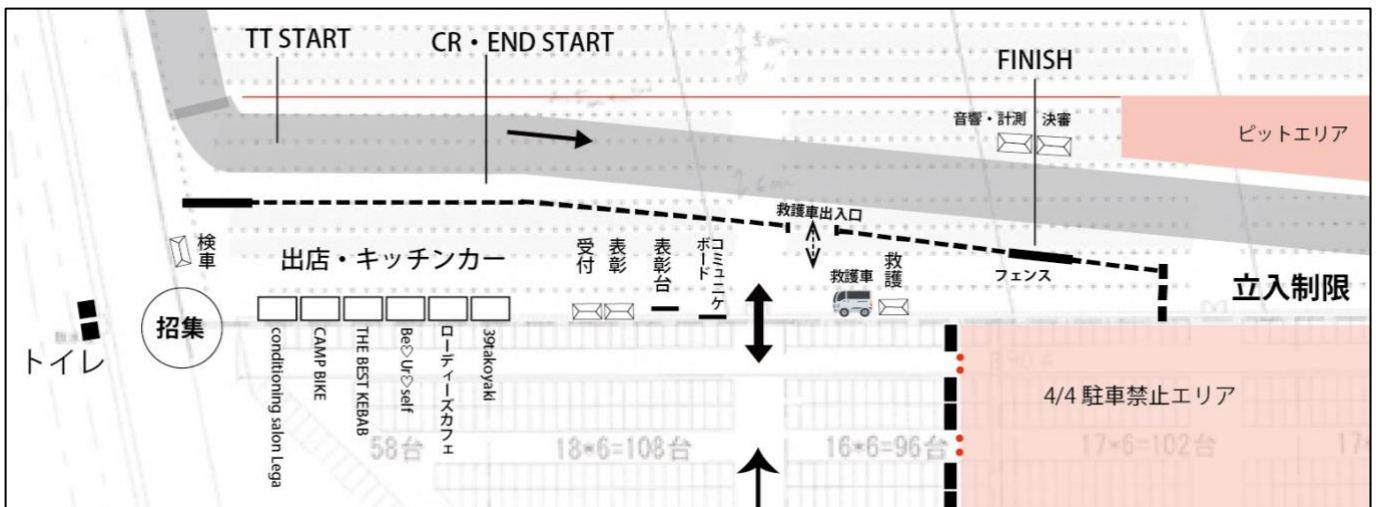
## 7. コースレイアウト図



※コミュニケーションボードは表彰スペース横に設置する。

※本大会では、会場の一部区画をお借りして大会を開催しています。そのため、上記の図で「立入制限」と示しているエリアには立ち入らないでください。

### 【本部拡大図】



- 5 -

SHIMANO

Panasonic

MATRIX

Kabuto

この事業は、自転車の補助を受けて実施します



主催主管  
特別協力  
協賛

大阪府自転車競技連盟  
(一財)自転車センター 関西サイクルスポーツセンター  
(株)シマノ・パナソニックサイクルテック(株)・(株)マトリックス・(株)オージーケーカブト・DECOJA SPORTS・  
パールイズミ(株)・サンボルト(株)・(株)キャットアイ・OSTRICH アズマ産業

後援 (一社)全日本実業団自転車競技連盟  
協力 Sports MC DJ PA Team REAL

# INFORMATION 有事の際の安全確保について（必読）

本大会は海岸部の埋立地で開催されるため、気象急変や地震発生時には、参加者・帯同者の皆さま自身の迅速な判断と行動が重要となります。

以下は、\*\*落雷・大雨（線状降水帯）・地震（津波含む）\*\*が発生した場合の行動指針です。

大会スタッフは最小限の安全確保と情報伝達を行います。避難誘導・行動は参加者ご自身で行ってください。

## 1. 落雷・雷注意報発令時の対応

会場は遮蔽物がなく、テントは避難場所として安全ではありません。雷の危険がある場合、車両への避難が最も安全です。

### ● 行動指針

- ・ 雷注意報・雷鳴・稲光が確認された場合、競技は即時中断します。
- ・ テント・金属フェンス・支柱から離れてください。
- ・ 帯同者・観客は速やかにご自身の車へ移動し、車内で待機してください。
- ・ 車をお持ちでない方は、近くの参加者・チーム関係者の車に相乗りするなど、自動的に安全確保をお願いします。

### ● 車内待機のポイント

- ・ 窓を閉める
- ・ エンジンを切る
- ・ 金属部分に触れない

## 2. 大雨・線状降水帯発生時の対応

強雨・突風・視界不良が予想される場合、競技は一時中断します。

### ● 行動指針

- ・ テント内は安全ではありません。車内避難を基本とします。
- ・ 路面冠水の可能性があるため、車の移動は行わず、その場で待機してください。
- ・ 雨雲通過後、視界・路面状況を確認し、再開可否を判断します。

## 3. 地震発生時の対応

会場は広く倒壊物が少ないため、まずは周囲の安全確保が最優先です。

### ● 行動指針

- ・ 揺れを感じたら、競技は即時中断します。
- ・ テント・フェンス・照明器具など、倒れやすいものから離れてください。
- ・ 揺れが収まったら、周囲の安全を確認し、スタッフのアナウンスを待ってください。

## 4. 津波警報発令時の対応（最重要）

泉大津フェニックスは海岸部にあり、津波発生時は車避難が禁止されています。渋滞・浸水により車は非常に危険です。

### ● 行動指針

- ・ 津波警報・巨大地震発生時は、競技は即時中止となります。
- ・ 全員、徒歩で南海本線の東側（内陸側）へ避難してください。
- ・ 最寄りの垂直避難場所は「戎小学校」ですが、徒歩40分程度かかります。
- ・ 津波到達予想は約95分・最大4.4mの津波とされていますが、ベビーカー・車いす・高齢者の方は早めの避難開始が必要です。
- ・ 大会スタッフは避難誘導を行いません。各自で速やかに避難行動を開始してください。

### ● 避難のポイント

- ・ 車は置いていく
- ・ 海側には戻らない
- ・ できるだけ複数人で行動する
- ・ 南海本線の高架を目指す（最も確実な避難方向）

## 5. スタッフの役割について

本大会のスタッフは、避難誘導や個別支援を行う体制にはありません。有事の際は以下の最小限の対応のみ行います。

- ・ 競技中断のアナウンス
- ・ 危険区域の封鎖
- ・ 行政からの情報共有
- ・ 最低限の安全確保参加者・帯同者の皆さま自身の判断と行動が安全確保の鍵となります。

## 6. 事前準備としてお願いしたいこと

- ・ 車で来場される方は、鍵をすぐ取り出せる状態にしておいてください。
- ・ 車を持たない方は、事前に同行者・チーム内で避難時の行動を共有してください。
- ・ ベビーカー・車いす・高齢者の方は、津波時の避難に時間がかかるため、事前に避難ルートを確認してください。
- ・ 緊急時はスタッフの指示に従い、落ち着いて行動してください。

(参考) 泉大津市津波ハザードマップ <https://www.city.izumiotsu.lg.jp/material/files/group/3/11-16.pdf>

## 7. 最後に

本大会は安全を最優先に運営していますが、屋外・海岸部という特性上、参加者の皆さまの自助努力が不可欠です。

有事の際には、\*\*「まず自分の安全を確保する」\*\*ことを最優先に行動してください。